

2006年11月8日

各 位

会社名 東洋紡績株式会社
代表者名 取締役社長 坂元 龍三
(コード番号3101 東証、大証、各第1部)
お問い合わせ先 総務部長 矢野 邦男
(TEL.06-6348-3221)

米国における ザイロン® 繊維を用いた防弾ベストに関する損害賠償請求の和解について

当社は、このほど、防弾ベストの使用者の遺族から米国カリフォルニア州サンディエゴ郡上級第一審裁判所に提訴されていた損害賠償請求訴訟（原告：Jamie Zeppetella 氏および Jakob Zeppetella 氏）において、原告と和解しましたので、お知らせいたします。

記

1. 本件訴訟の内容および経過

2003年6月13日に、米国カリフォルニア州サンディエゴ郡オーシャンサイド市において、防弾ベストを着用中の警察官が射殺される事件が発生しました。

射殺された時、その警察官は、米国の防弾ベストメーカーであるセカンドチャンス社が製造販売した防弾ベスト（当社製品のひとつであるザイロン®繊維を使用）を着用していました。

その警察官の遺族である原告らが、当該防弾ベストおよびザイロン®繊維には欠陥があるとして、セカンドチャンス社ならびに当社および東洋紡アメリカ株式会社に対し、損害賠償を請求していたものです。

当社は、裁判において当社に非がないことを主張する一方、原告との間で和解の道を探ってまいりましたが、このたび、当社および原告ならびに他のすべての被告との間で裁判上の和解が成立いたしました。

2. 和解の内容

当社は、和解金として82万ドル（約96百万円）を原告に支払います。

3. 業績への影響

今期の業績への影響は軽微であり、業績予想の変更はございません。

4. その他の訴訟

現在、上述の防弾ベストに関連し、米国政府との訴訟、ドイツ州政府との訴訟、セカンドチャンス社との訴訟など、米国において当社を被告とする複数の訴訟が提起されています。

以 上